

【様式1】

団体名 県立やえせ高等支援学校	連絡先 TEL : 098-998-2401 Eメール : xx330621@pref.okinawa.lg.jp
---------------------------	---

1 実践事項 (②)

タイトル：「併設校（南部商業高等学校）との交流及び共同学習」

本校は軽度の知的障害のある生徒が通い、併設校である南部商業高等学校と日常生活、授業、学校行事等で交流及び共同学習を行っている。授業においては一部の教科において、年間を通して交流及び共同学習を行っている。その他の教科においても、併設校であることの強みを活かし、可能な単元等において、調整を行い、交流及び共同学習を行っており、その中から2つの実践について報告する。

2 実践内容

- (1) 南部商業3年生「総合実践（販売実習）」との交流および共同学習
- (2) 南部商業3年生「体育（ダンス）」との交流および共同学習

3 説明資料（写真、グラフ、図、表など）

- (1) 南部商業3年生「総合実践（販売実習）」との交流および共同学習

南部商業3年生総合実践の授業で、本校の生産技術コース「食品加工」の生徒が作った食品と流通・サービスコース「販売・接客(CAFE)」の生徒が作ったドリンクを仕入れた販売実習が行われた。販売実習前に、南部商業生徒と本校生徒による打ち合わせを数回実施した。本校生徒が提供する商品の種類や価格、納入可能個数などの質問や意見交換をしながら、両校生徒がメモを取り合っていた。また、南部商業生徒が本校生徒へ、本校の販売実習で使われている「Airレジ」の操作方法について確認していた。販売実習当日は自主的に応援スタッフを希望した本校生徒も南部商業生徒に加わり、共に協力し、忙しいながらも充実した表情で多くの来客に対応していた。



図1 打ち合わせの様子



図2 販売実習の様子

- (2) 南部商業3年生「体育（ダンス）」との交流および共同学習

南部商業3年生「体育（ダンス）」の授業に本校3年生が参加して、約1ヶ月にわたり交流及び共同学習が行われた。授業では、両校生徒でグループを作り、発表会に向けて、発表内容を考え、練習を共に行った。その中で、両校生徒で交流、意見交換をしながら、より良い発表内容になるように練習を重ねていった。発表当日が近づくと体育の授業時間だけでなく、放課後に両校生徒が集まって練習をするグループもあり、完成度を高める努力をしていた。発表会当日は、各グループとも練習の成果を發揮して、創意工夫されたダンス・エイサーを発表していた。



図3 発表会の様子

4 成果と課題

「総合実践（販売実習）」での交流および共同学習では両校生徒にとって、交流を深めることになったのはもちろんのこと、お互いの授業や学習内容を分かり合う貴重な機会になった。また、「体育（ダンス）」での交流および共同学習の発表会当日には、校長・教頭をはじめ多くの先生方や生徒たちも発表を見に来ており、会場は大きな拍手とたくさんの笑顔に包まれ、会場にいるみんなが素敵な時間を共有していた。本実践は両校の校訓の中にもある「共生」につながるとても有意義な取り組みとなった。今後も、両校での連携・協力を図り、実践を継続していきたい。